

## 平穩

欠け茶碗

先の折れた箸

テレビ

年金に餌付けされた真つ平らな日々

世間はこれを孤独と呼ぶが

私にこれ以外のものは不要だ

かつて親というものが居た

もとより兄弟は居ない

妻子は既に去ってしまった

この国は今、怯えているらしい

目に見えぬ放射線や

凋落し続ける経済など・・・

創造することを必要としない——

そのような烙印を押された者に

明日を思い煩う余地はない

奥行きを失った夜空に穿たれた点

あるいは、映像でしかない雲——

そのような世界には何の関わりもない

生きることに自問自答する日々は

既にはるか過去の彼方に消え

今では自分は虫であると思っている

(2011.8.5)